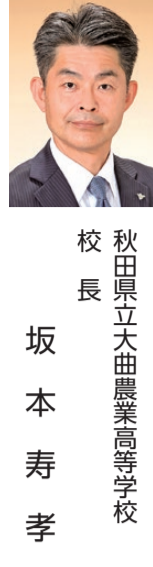




発行 令和7年2月15日 日本学校農業クラブ東北連盟 事務局 秋田県立大曲農業高等学校 〒014-0054 秋田県大曲市大曲金谷町26-9 TEL 0187-63-2257

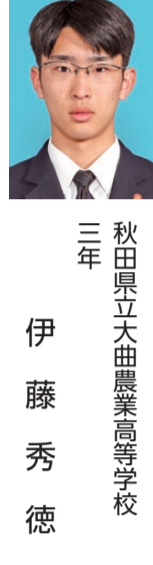
東北連盟成人代表挨拶



秋田県立大曲農業高等学校 校長 坂本 寿孝

今年度は秋田県連が東北連盟事務局を担当しました。年度末を迎え、各行事を無事に終えることができた。これらを通じて、各県連会長並びに成人代表の皆様をはじめ、各行事等を担当して下さったクラブ員の皆様、そして指導にあたって下さった先生方のご尽力のおかげと、深く感謝申し上げます。

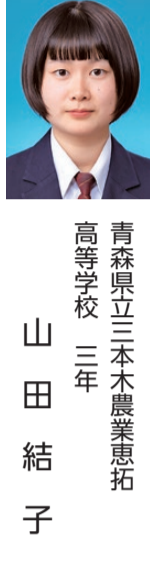
東北連盟会長挨拶



秋田県立大曲農業高等学校 三年 伊藤 秀徳

私は令和6年度日本学校農業クラブ東北連盟会長を務めさせていただきました。秋田県立大曲農業高等学校農業クラブ会長の伊藤秀徳様です。10月22日から24日に開催された第75回日本学校農業クラブ全国大会令和6年度若手大会の準備運営を務めた若手連盟の皆様、大会に出場した選手の皆様、そして日々活動に励んでいる全国の農業クラブ員の皆様から感謝申し上げます。

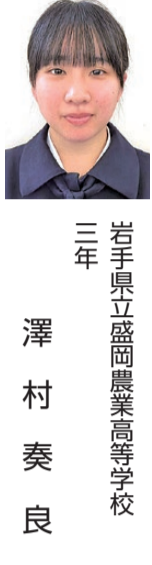
青森県連盟会長挨拶



青森県立三本木農業専攻 高等学校 三年 山田 結子

まずは、今年度の東北連盟大会、全国大会の成功をお祝い申し上げます。今年度、県連盟会長として過ごした1年間は「刺激的」でした。各都道府県の会長や多くのクラブ員と交流し、高校入学当初には想像もできなかった学びや繋がりを得ることができました。

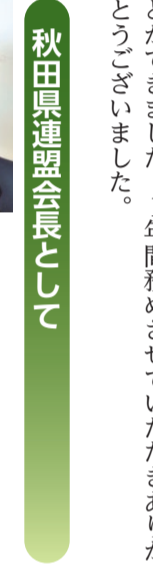
岩手県連盟会長挨拶



岩手県立盛岡農業高等学校 三年 澤村 奏良

今年度、岩手県連盟会長並びに日連副会長を務めさせていただきました。様々な会議に岩手県の代表

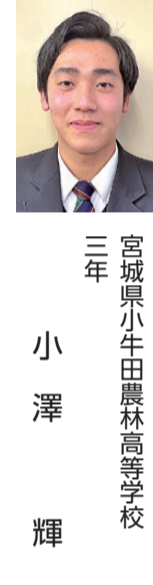
秋田県連盟会長挨拶



秋田県立増田高等学校 三年 森 雷桜

今年度秋田県連盟は東北大会や夏期研修会の運営など行事運営に携わったこともあり責任感だけでなく不安もありました。しかし全国・東北連盟で行われた多くの行事に参加し、クラブ員と交流することで単位のクラブや県連盟ごとに特色ある取り組みなどの学びを得ることができました。

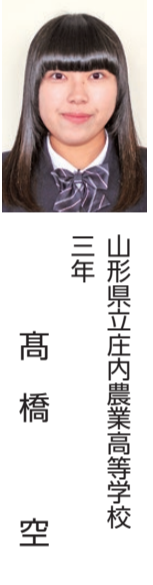
宮城県連盟会長挨拶



宮城県小牛田農林高等学校 三年 小澤 輝

今年度、宮城県連盟の会長を務めさせていただきました。東北代表員会や東北大会、夏期研修会などを通じてたくさんの素敵な仲間と出会い、様々なことを学び、成長することができ、そこには「農業愛」が強い仲間がおり、農業に対する想いだけでなく、各校で実践した取り組みも聞きとる機会を受けました。

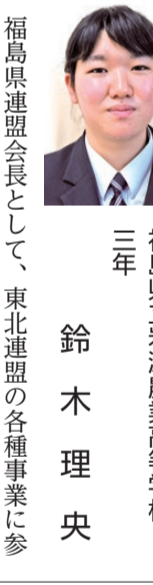
山形県連盟会長挨拶



山形県立庄内農業高等学校 三年 高橋 空

今年度、全国の代表員会や様々な研修会等への参加を通じ、多くのクラブ員と交流を重ねることができました。そこでは今後の活動や、私達だからこそできる事について、輪になって意見交換を重ねました。

福島県連盟会長挨拶



福島県立岩瀬農業高等学校 三年 鈴木 理央

福島県連盟会長として、東北連盟の各種事業に参加し、東北の絆がより一層深められた1年になったと感じています。特に夏期研修会における分科会では、今年度のクラブ員代表者会議のテーマである「スマート農業」をキーワードに、各単位のクラブの取組みや解決策等について、意見交換をしたことがとても印象に残っています。

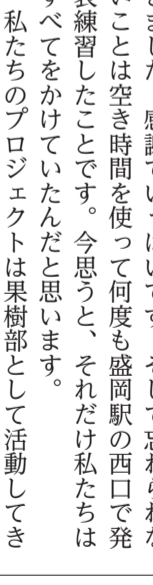
東北連盟大会 最優秀賞



宮城県農業高等学校 三年 阿部 快海

東北大会を振り返って「初めての挑戦」が多く、それが自分自身にとって一番の経験値になったと感じています。夏休みが終わりに近づいてきて、発表者としての自覚を持ちつつ発表する原稿の暗記をしました。

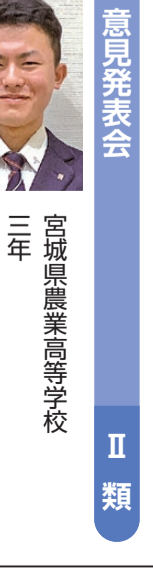
プロジェクト発表会 II類



秋田県立大曲農業高等学校 三年 渡辺 唯莉

秋田県として7年ぶり、大曲農業高校としては10年ぶりの全国大会プロジェクト発表会に出場しました。今年度は、東北の絆がより一層深められた1年になったと感じています。

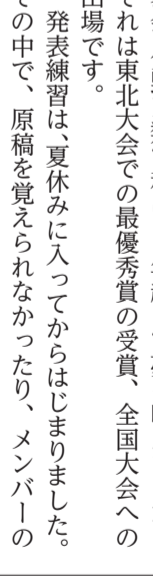
プロジェクト発表会 III類



宮城県農業高等学校 三年 星 碧虎

「ありがとうございます。」発表を終えて皆であいさつをするとき、こんなに笑顔でいられたのは初めてでした。

プロジェクト発表会 I類



宮城県農業高等学校 二年 南條 匠極

私は8月に秋田県で行われた東北大会意見発表会I類で最優秀賞を受賞し、10月に岩手県で行われた全国大会に出場し農林水産大臣賞を受賞することができました。

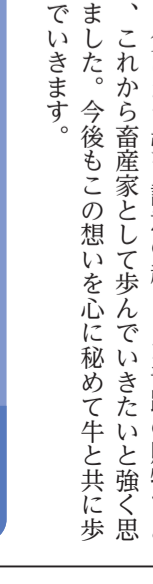
意見発表会 II類



宮城県農業高等学校 三年 星 碧虎

夏場は耳を覆いたくなるほど異常気象の話ばかりで、どんなに肩身の狭い思いをせず毎日日々を想像する、「地球温暖化対策に必ず一手を打つ」という強い関心がこみ上げてきました。

意見発表会 III類



山形県立置賜農業高等学校 三年 平光 紗緒理

私の発表は「見つけた！豆の町で広がる愛の輪」...農業高校生だからできることも食堂の学びを通して...という題で、これも食堂や子ども農園の取り組みから、自動共働を学びながら見つけた将来の夢について発表させていただきました。

意見発表会 I類



宮城県農業高等学校 二年 南條 匠極

我が家は、黒毛和種200頭を肥育する専業農家です。小さい頃から牛舎が遊び場であり、安く買って高く売るという経営の基礎を祖父から学びました。



クラブ活動紹介発表



青森県立名久井農業高等学校 三年 山形 葵

私は、8月27日から2日間にわたって開催された日本学校農業クラブ東北連盟大会秋田大会に出場し、クラブ活動紹介発表部門で最優秀賞をいただくことが出来ました。

私が力を入れて取り組んだのは発表練習です。時間が決められている中でいかに聞きやすく分かりやすい読みかき出来るかを話し合いながら練習しました。そのおかげで本番では今までで一番の発表をすることが出来ました。

東北大会という大きな舞台で最優秀賞を取ることが出来たのは、一緒にやってくれた仲間やご指導くださった先生方のおかげです。東北大会最後のクラブ活動紹介発表部門で最優秀賞を取ることが出来たのは一生の思い出です。本当にありがとうございます。

平板測量競技会



岩手県立盛岡農業高等学校 二年 齊藤 輝

私は、秋田県で行われた平板測量競技会の東北連盟大会に出場しました。県大会では2位だったのですが、東北大会こそ最優秀賞を獲得することを目標に夏休みの間に練習を重ね、作業も精度を上げるための工夫をしました。

大会当日、会場に着いても緊張せずリラックスして競技を始めることができました。時間超過も凡ミスもなく練習通りに作業をすることが出来ました。結果は最優秀賞を獲得することが出来ました。

この結果は、春から夏休みの練習の中での試行錯誤があったから獲れた賞だと思います。私は2年間の平板測量競技の学習で学んだことをこれからの人生に何かの形で活かしたいと思っています。

農業情報処理競技会



青森県立名久井農業高等学校 二年 大館 煌成

私は初めてこの競技会に出場しました。東北大会ではどのような問題が出るか分からなかったため、県大会の過去問を中心に様々なバリエーションの問題をひたすら解いて対策をしました。大会本番では、対策をしてきた計算が出たうえにほとんど凡ミスをしなかったため、自分の実力を遺憾なく発揮できたと思います。私が県大会と東北大会で最優秀賞を取れたのは、県大会に向けて一緒に実力を磨いてきた選手のみならず、指導してくださった先生のおかげです。たくさん支えられた分、結果で恩返しをできたので嬉しく思います。

スローガンの部



青森県立三本木農業高等学校 三年 前山 梓

今年の農業クラブ東北連盟大会が秋田県大仙市で開催されると知ったとき、有名な大曲の花火大会をイメージしたものが良いと思い「秋田に集いし農人の若人 夜空を照らす大輪の花となれ」というスローガンを考えました。大会に出場する選手の方々が最大限の力を発揮し、夜空に花咲く大曲の花火

のようにこれまでの努力が実ってほしいという願いを込めました。私自身、今回の東北連盟大会で他校の発表を見て様々なことを学び、そして参考になることができ、これからの視野を広げていく良い経験となりました。

スローガンの部



秋田県立金足農業高等学校 三年 佐藤 涼太郎

今回農業クラブ東北連盟大会が秋田県で開催されるということで、東北の農業高校生が持つ農業に対する思いと笑顔が絶えない姿を最大限に表現しようと、このスローガンを考案しました。

現在の日本の農業は農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加などといった課題があります。その中で今後の農業を牽引していく高校生が今大会を通じて課題解決へ向け、より発展したものにできるような思いを込めました。

結果以上に全ての発表がレベルの高いものになっておりスローガンの農業の魂を感じました。今大会に出場された皆さんお疲れ様でした。今後もこの大会が末永く続くことを願っています。

シンボルマークの部



山形県立上山明新館高等学校 二年 高橋 彩華

このマークは、秋田県の良さを最大に引き出せるように、小さなマークにどれだけ表現できるか自分なりに精一杯工夫し、デザインしました。秋田県は有名なものが沢山あり、逆に何を厳選すれば良いか苦戦しました。やっぱり秋田といえはきりたんぼが有名なので、背景として大きく入れてみました。さらに、稲が立派に伸びゆく姿は農業クラブ員らしいと思ひ、お米の品種あきたこまちに絡め、大きな稲を描いてみました。5色以内と制限がある中で、単色にならないよう、なるべくシンブルにまとめることができましたと思います。今回は最優秀賞という素晴らしい結果で評価して頂き、本当にありがとうございます。



第75回 日本学校農業クラブ東北連盟大会秋田大会 結果速報

プロジェクト発表会 分野I類

Table with 3 columns: Award Category, School Name, Project Title, and Winner Name. Includes categories like Re: 温故知新, 福島の成り立ちと牛繁殖経営の確立, etc.

プロジェクト発表会 分野II類

Table with 3 columns: Award Category, School Name, Project Title, and Winner Name. Includes categories like サステナW (プル) - 2031年、人も地域も取り残さない、被災地での桜の開花を目指して, etc.

プロジェクト発表会 分野III類

Table with 3 columns: Award Category, School Name, Project Title, and Winner Name. Includes categories like 炭の錬金術師、ハーブで活きる、ハーブと生きる、あおもりのシェアアップ, etc.

農業情報処理競技会

Table with 2 columns: Award Category and Winner Name. Includes categories like 最優秀賞 青森県立名久井農業高等学校 大館 煌成, etc.

シンボルマークの部

Table with 2 columns: Award Category and Winner Name. Includes category like 最優秀賞 山形県立上山明新館高等学校 高橋 彩華



第75回 日本学校農業クラブ東北連盟 秋田大会 シンボルマーク

スローガンの部

Table with 3 columns: Award Category, Slogan, and Winner Name. Includes categories like 「咲き誇る 農業の魂 咲き誇れ 笑顔の花」、秋田に集いし農人の若人 夜空を照らす大輪の花となれ

意見発表会 分野I類

Table with 3 columns: Award Category, Topic, and Winner Name. Includes categories like 次世代につなぐバトン、地元で農業がしたい! 高校生ファーマーの挑戦, etc.

意見発表会 分野II類

Table with 3 columns: Award Category, Topic, and Winner Name. Includes categories like 世界最悪の気候犯罪者、クマとの共存、[衣類×農業×楽しさ], etc.

意見発表会 分野III類

Table with 3 columns: Award Category, Topic, and Winner Name. Includes categories like 見つけた! 豆の町で広がる愛の輪、嫌われた伝統を知って、私が囁らす地域活性の鐘, etc.

クラブ活動紹介発表会

Table with 3 columns: Award Category, Topic, and Winner Name. Includes categories like NANO QUEST 80、つなぐ、久慈の魅力!、モノづくり・コトづくり・価値づくりへの挑戦, etc.

平板測量競技会

Table with 3 columns: Award Category, School Name, and Winner Name. Includes categories like 最優秀賞 岩手県立盛岡農業高等学校 泉澤 権・齊藤 輝・阿部 清正, etc.

令和6年度 日本学校農業クラブ東北連盟役員

Table listing executive members for the 6th year of the 75th Japan Agricultural Club Northeast Alliance Conference, including roles like 会長, 副会長, 幹事, etc.

令和6年度 日本学校農業クラブ東北連盟現況報告

Table reporting the current status of the 75th Japan Agricultural Club Northeast Alliance Conference as of May 23, 2024, including membership numbers by prefecture and gender.